



WALKABLE 居心地よく、歩いて楽しめる街に。

国土交通省が「ウォーカブル推進都市」を先導するなど、 人が中心の街へと転換していくことを表す"ウォーカブル"という指針。 「歩ける」ということ、「歩きやすい」ということが、なぜ、これからのまちづくりにとって重要なのか。 公共空間のデザイン・マネジメントを専門とする、三浦詩乃さんにお話を伺いました。

の中心に

てきた言葉で

みうら・しの/東京大学大学院 新領域創成 科学研究科 博士課程を修了。横浜国立大学 大学院 助教などを経て、2020年より現職。



ウォ

DAIMARUYU MAP&INDEX

大丸有へようこそ。



大丸有と周辺のウォーカブル・スポット!

気持ちよく歩いて、思いのままにリフレッシュ。 さまざまなウォーカブル・スポットが楽しめますので、ぜひ探してみてください。

噴水公園



Marunouchi

Street Park



丸の内仲通り アーバンテラス

→ P.4



和田倉







OTEMACHI BATON PARK RIVERSIDE -KAWABATA

DOG PARK RYOKUDO-





丸の内仲通りでは、平日11:00~15:00、土・日・祝11:00~17:00に車両規 制を行い、歩行者に開放する「丸の内仲通りアーバンテラス」を実施中です。ま た夏期や冬期には「Marunouchi Street Park」として夜間まで開放するなど、 さまざまなストリート活用を行っています。冬の間は、通りの街路樹が無数の光 2 の装飾できらめく「丸の内イルミネーション」にも多くの人々が訪れます。





や空間づくりが進められました。 南部のクリチバなどでも、歩行者専用の道路 天国が始まりました。ミュンヘンやブラジル

り異なるようですね。 国や地域によって、 課題や目的がかな

の国々も移民が多くなり、 に意識が向けられてきた。 からのアクセスを改善していくことの必要性 メイキング』をしていくことや、周辺エリア な居場所をつくること、つまり、 での格差という大きな問題を抱え続けていま そこから、多種多様な人々にとって快適 多民族国家であるアメリカは、 ー 方、 高齢化が進んで ∃ | プレイス・ 人種間 ・ロッパ

> びながら、 はヨーロッパのほうが充実しているので、そ すます加速しているように思います。 り、SNSも活用されて、そうした動きがま に吸収しあって進歩してきたところがある。 こはアメリカ側が学ぶといったように、互い ました。ただ、 きたこともあり、 インターネットで情報収集ができるようにな 街なかの居場所づくりを進めてき 道路環境などハード面の整備 アメリカの施策や知見に学

大丸有ならではの取り組み。

的である、

というのは意外かも

には、 日本におけるウォーカブル関連の施策 どのような特徴があるでしょうか。

> デザイン力や技術力に優れていて、 場をつくりだしている。空間をつくるための 「Marunouchi Street Park」を開催しています。 テラス」を継続し、 とらえられているのが現状と言えます。 市街地を活性化するための次なる一手とし 泉が集中しているということでもあり、 心でどう過ごしやすくしていくかが主題にな 素としてウォーカビリティに焦点が当てられ 三浦 住まいのあり方や、まわりの生活圏 きながら、許される範囲内で挑戦的に面白 が相互にしっかり連携を図り、 も先端にあると思います。 歩行者に開放する「丸の内仲通りアー ることが多い。それだけ、そこに経済的な源 ただし日本の場合には、 てきた、というのがグローバルな傾向です。 あり方とともに、それらをつなぐ環境的な要 ィは、日本がいちばん高いように感じます。 丸の内仲通りでは、日中の時間帯を 丸の内での取り組みは、じつは世界で 都心空間で実現できているクオリテ ーカブル施策において日本が先進 さらに夏季や冬季には 郊外よりも都市 地権者や警察など 信頼関係を築 プロセ 中 の中





にどのような豊かさが生まれると考えられる

重ねの中で、 実現できている街では、 誰にとっても開かれていて、 行環境がつくれるのではないかと、私は考え がると思いますが、誰もが定期的に実践でき たりすることも、 と。キャンプに行ったり、 人々が、心身ともにアクティブに過ごせるこ あるかもしれない とができる、社会的価値のある場所。それが ています。ウォーカブルな空間というのは、 っと日常的なところに、暮らしの糧となる歩 るわけではない。ささやかではあっても、 最終的に目指すところは、より多く 自分が変わっていける可能性が もちろん生きる活力につな のです。 一年365日の積み コンサー 前向きになるこ ・トに行 \$

たまちづくりのDNAが受け継がれている地 す。そうした、人間の身体や感覚を基準にし に基づいて設計されていることがわかりま 都市再生を見てみると、ヒューマンスケール 日本の城下町のつくりや、戦後復興の

ざまな朝活を展開するなど、しっかり街にコ る役割を果たしていることが大き の声を聞いて、まちづくりに反映す ミットしながら、そこで暮らす人々 エリアマネジメント とりわけ大丸有エリアにおいて としてのT

基づいたまちづくりも、 日本の特徴です。

日本ならではと言えますが、デベロッパーの

域は、そこでいま何が求められているかを読

み取る力や、それを実現していく力を備えて

いるのではないでしょうか。さらに、これも

みなさんが地元のお祭りに参加したり、

さま

施策に到達していると思います。 す(笑)。ウォーカブルに留まらず、,ウォ 寧な対応例を集めた展示会を見ているようで カム』といった、より楽しくて誘引力の強い ク・フレンドリー *や *ウォーク・ウェル

歩行環境が暮らしの支えに。

ウォーカブル・シティの楽しみ方その

る「歩容」という言葉があるように、人の歩三浦(日本語には、歩きぶりのことを意味す ものも、 の地域ごとの歩容や過ごし方を探って、コン あります。そこで、 き方に個性や風情を見いだす文化が古くから 「そぞろ歩き」が楽しいといったように、そ として打ち出していけないだろうか いっそう広がっていきそうですね。 たとえば銀座であれば と考えているところで

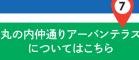
ですね。 がら、 近に滞留している人々 す。そうした研究や調 法も見つけていきたい うまく共存していく方 が、互いを阻害せず、 査を積み重ねていきな 歩行者とその付

よって、私たちの生活 ィを向上させることに - ウォーカビリテ

右/オーストラリア・シドニ 路上にハンプ(凸部)をつく り、その奥の歩行者空間を 充実させている。2022年、 三浦さんによる撮影。



ども出店し、平日・週末を問 わず、多くの人々が自由な 時間を過ごしている。

















丸の内仲通りのメインストリートにウォーカブルな空間を創出する"Marunouchi Street Park (MSP)"は、 この夏の開催(7月27日~9月21日)で8回目を迎えました。

プロジェクトを実施して見えてきた、丸の内仲通りと丸の内エリアならではのウォーカブルな空間のあり方について、 MSPの企画・運営を担うエリアマネジメント団体「リガーレ」の中嶋美年子さんに伺います。

-Marunouchi Street Park-

道路とウォーカブルのあるべき姿

道路には可変性があるからこそ、人が滞留・回遊して にぎわいます。仲通りを安全で歩きやすい魅力的な場 所にしていきたいですし、エリアの付加価値をより創 出できる空間にしていかなければなりません。街は生 き物のようなものですから、時代に即した最適解が求 められていくでしょう。そのためにも道路・道、ウォーカ ブル空間は、もっと自由に、柔軟であるべきなのです。



3 ウォーカブルな空間を創出するには

丸の内の魅力は、点ではなく"面"にあります。たとえ ば、ショッピングのついでにふらっと美術館にも立ち 寄ることが、簡単にできてしまう。仲通りは地続きなの で、気ままにどこにでも歩いていけるという強みをもっ ています。また、街路樹の四季の移り変わりやイルミ ネーションを眺めたりと、上を見ながらの移動も楽し める。そして、ビル内の上下階の移動や、別の建物へ の移動・往来も容易です。ウォーカブル施策では、ま ず横方向の回遊性が注目されますが、縦方向の回遊 性にも可能性を秘めているのは、ビルや建物が多い、 丸の内だからこそでしょう。横の移動でも縦の移動で も、回遊には「道」が不可欠です。通りや道路が、ウォ ーカブルであればあるほど、ビルや建物と一体化し、 面的な街の魅力を実感することにつながる。"面"の中 で「用事はないけど、居心地がいいからそこに行く」と 思えるような場所になることが、MSPを実施し続けて 見えてきたひとつのゴールであり、丸の内ならではの ウォーカブルのあり方でもあると考えています。



Marunouchi Street Park についてはこちら



丸の内を、歩いてみよう!

> WALKABLE CITY -

Marunouchi Street Parkとは

MSPは、道路空間である丸の内仲通りを活用し、将 来の広場化を見据えてさまざまな検証を行う、社会 実験プロジェクトです。常々、仲通りのような街路と幹 線道路とでは、同じ道路(公的空間)でも役割が異な るのではと感じていました。公的空間の活用の一環 として仲通りを使い、にぎわいを創出するさまざまな イベントを行ってきた結果、道路の特性をいかしなが ら自由な使い方ができる、広場のような空間が必要 だと至ったんです。そうして2019年、仲通りに全長約 100mの芝生を敷き、ストリートピアノや遊具を設置 し、キッチンカーが停まり、ピクニックができるような公 園をつくったのが、MSPの始まりです。将来の仲通り のあるべき姿と、丸の内に求められているウォーカブ ルな空間とは何かを模索し、さらに検証を続けていま す。次回は今年の冬に実施する予定です。

MSPの楽しみ方

公園のような仲通りを自由に使い、思い思いに過ご す。芝生に寝転んだり、お弁当を広げて家族団らんの 時間を過ごしたり、仕事をしてもいい。オープンな場 所なので「使い方に決まりがない」のが、MSPの醍醐 味です。社会のニーズを踏まえた社会実験なので、丸 の内ならではのコラボレーションやイベントも楽しめ ます。たとえば昨年の冬の実施時は、コロナ禍におけ る行動制限が緩和されるタイミングだったので、公的 空間だからこそ無料でアートに触れられる機会があ ってもいいのではと考え、〈ルイ・ヴィトン〉と草間彌生 さんによるオブジェを設置したところ、延べ70.000 人が集まり、フォトスポットとして賑わいました。



大手町からも、 神田からも。

犬とともに

交流できる!



\ 大丸有には、まだまだある! ╱

居心地のいいウォーカブル空間。

大丸有エリアには、リラックスして自由に過ごせる場所が 点在しています。気軽に立ち寄ってみてください。

生命力あふれる "都心の森"。



大手町 大手町の森

オフィス、ホテル、商業施設が入居する複合高層ビル「大手町 タワー」の敷地面積の約1/3、約3,600㎡に相当する緑地。「都 市を再生しながら自然を再生する」という開発コンセプトのも と、目指したのは「人が心地よく、生き物が生息しやすい、自然・ 郷土の森」。千葉県に山林スペースを構築し、約3年間、さまざ まな検証を重ね、十壌ごと大手町に輸送して移植。独自の生態 系のもと、数百種におよぶ植物と昆虫、十数種の 鳥類が育ち、ともに生きる「本物の森」を実現して います。画像提供:東京建物株式会社



大手町の森 についてはこちら





八重洲 GRANROOF GARDEN

JR東京駅 八重洲口の商業施設「グランスタ八重洲」の2階に ある全長234mの屋外デッキ。駅の利用者やオフィスワーカー など、誰でも快適に過ごせるパブリックスペースとしてリニュー アルしました。デッキには関東圏在来の100 種以上の植物を 取り入れ、草花の四季の移ろいを楽しめる、自然豊かな空間を 実現。ベンチやカウンター、緑化プランターは一部を可動式にす ることで、さまざまなイベントに対応する空間配置 が可能。多様なニーズに合わせてフレキシブルに 利用できます。画像提供: JR東日本



GRANROOF GARDEN についてはこちら



大手町 BATON PARK -KAWABATA RYOKUDO-

全長約780mの歩行者専用道路「大手町川端緑道」の未来の 空間活用を見据えた、大手町と神田をつなぐ場所として「外空 間における居方(居心地のよい過ごし方)」を検証するための 社会実験が「BATON PARK」です。周辺住民やエリアワーカ ー、来街者が気軽に立ち寄れる自由な滞在場所としてカスタマ イズできるよう、さまざまな仕掛けや空間づくりを模索していま す。緑道の一部が工事中のため、昨年は隣接する大手町仲通 りで実施されました。*次回の開催日は未定です





│ これからの道路空間を考える /

人と街を結ぶ、新たな試み。

目指すのは、ウォーカブルな空間を介した近隣エリアとのつながり。

「道」を基点に、新しい動きが起きています。



大手町 OTEMACHI RIVERSIDE DOG PARK

大手町川端緑道沿いでは、毎週土・日にドッグパークを開園し ています。事前登録制(税込1,000円)で、小型犬・中型犬・大 型犬すべてのワンちゃんが利用可能。同じサイズのワンちゃん のみの場合はパーク全体を開放し、別のサイズのワンちゃんが 来園した際は小型犬専用エリア/中型・大型犬専用エリアに 分けるので、小さなワンちゃんも安心です。神田はもちろん、他 地域からの来訪もあり、住民間・地域間のコミュニティ形成の場 としてのきっかけにもなっています。



OTEMACHI RIVERSIDE **DOG PARK** についてはこちら



KK線再生プロジェクト

有楽町・京橋・銀座・新橋をつなぐ全長約2kmの東京高速道 路(通称: KK線)を、自動車専用の道路から歩行者中心の公共 的空間として再生・活用する取り組みです。アメリカ・ニューヨー クの高架鉄道跡地を再開発した「ハイライン」などを参考に、植 栽やキッチンカー、テーブル、ベンチなどのサービス機能を適宜 整備し、誰もが心地よく過ごせる場所を創出。周辺の地区や施 設とは、階段やエレベーターなどを介して往来できるよう計画し ています。2020年代中頃から整備に取り掛かり、段階的に一 般開放しながら、全区間の整備完了は2030年代から40年代 を目標にしています。画像提供:東京都都市整備局

> KK線再生プロジェクト についてはこちら





写真は歩行者空間に生まれ変わる将来のイメ ージを体感するイベント「銀座スカイウォーク」 の様子(2023年5月4日・5日開催)です。



丸の内 和田倉噴水公園

ト皇陛下のご成婚を記念して創建された大噴水を、今上天 皇のご成婚を機に再整備。大噴水は当時の原型をいかしなが ら、新たに滝をはじめとした水景施設やモニュメントが加わっ て生まれ変わりました。周囲の豊かな緑と美しく調和し、再整 備のテーマとなった「継続と新たな発展」を象徴する、変化に 富んだ「水と緑の風景」として親しまれています。園内には大噴 水を囲むようにベンチが設けられ、くつろいだりラ

ンチを楽しんだり……と、ほっとひと息つける空間 です。画像提供:一般財団法人 国民公園協会



和田倉噴水公園 についてはこちら





有楽町 SLIT PARK

JR有楽町駅からほど近い、新国際ビルと新日石ビルの間にあ る、自転車置き場として利用されていた幅約6mのL字型の路 地を、多目的空間としてリニューアル(約501㎡)。キッチンカー やカフェ・バルを展開し、ベンチやテーブルも備えているので、 ランチタイムや休憩、待ち合わせにおすすめです。また、新国際 ビルの1階フロアの一部をリノベーションしたコミュニティ型ラ ウンジを開設。フリーWi-Fiや電源を各所に完備し ているので、ちょっとした打ち合わせや仕事スペー スとしてもどうぞ。画像提供:東邦レオ株式会社



SLIT PARK についてはこちら





店名

大丸有のとっておき

ADRIFT by David Myers

アドリフトバイデイビッドマイヤーズ



パエリアランチ





週末は ブランチメニューを やっています。

パエリアランチ 1,870円(税込)

*プライムリブパエリア、シュリンプビスクパエリアの2種類があります

①パエリアランチ:シュリンプビスクパエリア ②ランチについてくるサラダ ③平日ラン チのドリンクセットなら330円でコーヒーが飲める ④週末と休日のデザートメニュー、生 チョコレートケーキとバニラアイス 1.540円(ドリンクは別)

平日ランチは、ほかにグリルサラダランチ、パスタランチ、デイビッドスペシャルバーガーランチがあります。 週末のブランチメニューは、フレンチトースト、パスタなど。

丸の内仲通りを歩いているとひと きわ活気を感じるレストランがここ。 平日は昼夜を問わず、仕事仲間と食 事をする近隣のワーカーたちで賑わ いを見せています。著名な米国人シ ェスデイビッド・マイヤーズの監修の もと、2018年にオープンしたモダン スパニッシュを基調とするファインダ イニングで、料理に対するクリエイテ ィビティをいかした独自の料理を展 開。「テラス席はご予約をお受けして いないので、お昼は順次埋まってい きますね。一番人気はパエリアラン チです」と新井店長。早速、シュリン プビスクパエリアを頼んでみました。 セットのサラダに続いて、熱々のパエ リアがテーブルへ。海老の香りが食 欲をそそります。道ゆく人たちを眺め ながら、熱いうちに香ばしい味わい を堪能。まわりを見ると昼食でパワー

アドリフト バイ デイビッド マイヤーズ 千代田区丸の内3-2-3 二重橋スクエア1階 TEL:03-6256-0966 営業時間:月~日·祝日11:00~15:00、

向かう人たちの姿がありました。

17:00~23:00(月~土21:30 料理LO./日·祝日21:00 料理LO.)

平日ランチ:11:30~14:30(LO.) 定休日:丸の内二重橋ビルに準ずる 席数:全96席(テラス40席)

召し上がって ください。

アドリフト 店長 新井雄志さん

アドリフト 料理長 荒野博喜さん

ぜひパエリアを

ALL DAY DINING Grand Kitchen

店名 オールディダイニング 「グランド キッチン」(パレスホテル東京)



メニューグランド キッチン ランチ (平日)

大丸有屈指のテラス席を有する パレスホテル東京1階のグランドキ ッチン。席に座ると和田倉濠に佇む 白鳥に出会うことも。この席は、気候 のよい春と秋がとくに心地よく、外 の空気と緑を感じながら、ビストロ のように気楽に食べて、ワインバルの ようにくつろげる場所でもあります。こ こでゆっくりとるランチは、何よりも の贅沢。「ビストロとトラットリアの要 素を取り入れた料理は、アラカルト で60種。それを組み合わせたコース を3種類ご用意しています」と齋藤 総料理長。この日は人気コースメニ ューから、前菜に帆立貝、メインに豚 肉を選ぶ。東京産トマトの酸味が爽 やかな帆立貝を味わい、ほどよく火 入れされたやわらかな豚ロースを香 り立つソースで、もちろんグラスワイ ンも一緒に。そしてデザートの一皿 を満喫し、コーヒーを飲む頃には至 福の思いに満たされています。

パレスホテル東京 オールデイダイニング「グランド キッチン」 千代田区丸の内1-1-1 TEL:03-3211-5364 営業時間:平日6:30~21:30(LO.) ※朝食6:30~10:30は宿泊者のみ 平日ランチ:11:30~14:30(LO.) 定休日:なし サービス料:15% 席数:全162席(テラス62席)

料理とワインを

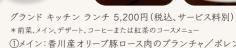
お楽しみください







ハンバーガーも 自慢の一皿です、 ぜひ。



①メイン: 香川産オリーブ豚ロース肉のプランチャ/ポレンタ、ローズマリー風味のグレイ ビー ②前菜:帆立貝のタルタル/東京田倉農園のトマトのガスパチョ ③デザート:ブ ロンドチョコレートのパンナコッタ/フランボワーズのソルベ ④食後のコーヒー 前菜、メインにはいくつかの選択肢があり、メニューは、1~2カ月ごとに少しずつ季節の食材に合わせて変わっ ていきます。週末はウイークエンドメニューになります。









ART&CULTURE

大丸有でアートもカルチャーも。

東京ステーションギャラリー

春陽会誕生100年 それぞれの闘い 岸田劉牛、中川一政 から岡鹿之助へ

画家による画家のための団体で ある「春陽会」。その展覧会で発表 されてきた作品を中心に、油彩、版 画、水墨画、挿絵など、さまざまな 作品100点以上を展示。創立から 1950年代までの芸術的発展と、気 鋭の画家たちの葛藤を振り返る。

- ●会場:東京ステーションギャラリー 千代田区丸の内1-9-1 03-3212-2485
- ●会期: 開催中~11月12日(日)
- ●展示時間: 10:00~18:00 (金は~20:00)
- ●休館日: 月(祝日の場合は翌日休館) *11月6日(月)は開館

左/《青磁鼎形香炉》 南宋官室 南宋時代(12~13世紀) 在/《青花臙脂紅龍鳳文瓶 一対》 「大清乾隆年製」銘 景徳鎮官窯 清時代·乾隆年間(1736~95)



静嘉堂文庫美術館

静嘉堂@丸の内 開館1周年記念特別展

二つの頂

宋磁と清朝官窯



岡鹿之助 《山麓》 1957年 京都国立近代美術館

中国陶磁の 頂点とは? 曜変天目も 公開!



●会場: 静嘉堂文庫美術館 千代田区丸の内2-1-1 明治生命館 1階 050-5541-8600

●会期: 10月7日(土)~12月17日(日) ●展示時間: 10:00~17:00

(金は~18:00) 休館日: 月(祝日の場合は翌日休館)、

年末年始

画家たちは 果たして 何と闘って いたのか?





東京国立近代美術館

牛誕120年 棟方志功展 メイキング・オブ・ ムナカタ

ムナカタの マルチな 才能に 圧倒される。

"世界のムナカタ"との名声を得た 版画家・棟方志功。故郷である青 森、創作活動の拠点とした東京、一 家で疎開した富山と、各地での出会 いや境遇とともに、そこで生まれた 作品の数々を紹介。たぐいまれなる 芸術家の足跡をつぶさにたどる。

- ●会場:東京国立近代美術館 千代田区北の丸公園3-1 050-5541-8600
- ●会期: 10月6日(金)~12月3日(日)
- ●展示時間: 10:00~17:00 (金・十は~20:00)
- 休館日: 月(祝日の場合は翌日休館)、 年末年始

中国で宋時代につくられ た陶磁器「宋磁」と、清朝 の宮廷で用いられた「清 朝官窯磁器」。中国陶磁の二つ の頂点における名品を厳選。 さらには、静嘉堂の所蔵品を 代表する国宝である「曜変天目

(稲葉天目)」も展示する。

東京国立近代美術館 「生誕120年 棟方志功展 メイキング・オブ・ムナカタ」 10月6日(金)~12月3日(日) /「MOMATコレクション」 開催中~12月3日(日)

丸紅ギャラリー「濱野年宏 伝統と現代のハーモニー 聖徳太子絵伝四季図大屏風(中宮寺蔵)と新作」開催中~10月14日(土)

東京ステーションギャラリー「春陽会誕生100年 それぞれの闘い 岸田劉生、中川一政から岡鹿之助へ」開催中~11月12日(日)

インターメディアテク「幻人紀行―ユウラシア蒐集録」開催中~10月29日(日)

静嘉堂文庫美術館「二つの頂―宋磁と清朝官窯」10月7日(土)~12月17日(日)

三菱一号館美術館 *2024年秋ごろまで、設備入替および建物メンテナンスのため休館

出光美術館 「青磁一世界を魅了したやきもの」 11月3日(金・祝)~2024年1月28日(日)

*各施設の所在地は、P.2のマップもご参照ください

出光美術館でも 青磁展を 開催!

35th

『On!』のバックナンバーの 閲覧はこちらから!



大丸有まちづくり協議会の Instagramはこちらから!



2023 Autumn

『On!』のタイトルは「Old but New」の 頭文字に由来するものです。 新旧の魅力が共にあり、常に前進を続ける 大丸有エリアのまちづくり情報や おすすめスポットをご紹介しています。

発行

一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会 〒100-8133 東京都千代田区大手町1-1-1 TEL 03-3287-6181 FAX 03-3211-4367 https://www.tokyo-omy-council.jp/